平成23年中　主な出来事

小岩消防署

火災による死者ゼロ　４００日達成

平成２３年中の火災は９８件発生し、焼損床面積は８２３㎡であったものの、火災による死者はゼロとなり、平成２２年１０月１３日からの火災による死者ゼロは４００日となりました。

新車両運行開始

小岩はしご車が新車となりました。隊員は車両特性を把握し、より一層の消防活動技術の向上に努めています。

篠崎出張所女性隊員施設新設

女性の職域拡大の一環として篠崎出張所に女性隊員専用の寝室、トイレ等が設置され、女性隊員の活躍できる職場として生まれ変わりました。

「防火のつどい」盛大に実施

１１月１１日アーバンプラザにおいて「防火のつどい」が行われました。講談師の神田蘭さんによる歌と踊りを交えた防火講演が盛大に実施されました。

春の火災予防運動で防火駅伝

「たすきでつなぐ　防火のこころ」をスローガンに、浅間神社やフラワーロードなどを防火たすきをかけた署員と団員がリレーをして防火意識を高めました。

東日本大震災　隊員派遣へ

３月１１日に発生した東日本大震災に伴う水難救助派遣隊として、小岩から３０名の隊員が宮城県に派遣され、７名の方々を救出救助しました。

危険物無許可貯蔵施設の改修指導

２棟２８５㎡焼損した建物火災において、多量の消毒用アルコールが発見され、法令に基づく危険物無許可貯蔵違反で改修指導しました。

住宅用火災警報器設置率向上

街頭ポスターによる広告や署員、団員による各家庭への訪問及びチラシ配布等を実施したことにより、小岩管内の住警器設置率が８０パーセントを達成しました。

消防活動技術訓練効果確認及び救急訓練効果確認において総監賞他多数受賞

消防活動訓練及び救急活動訓練にて小岩消防署の代表隊が、優秀な成績をおさめ「消防総監賞」「警防部長賞」を受賞しました。

中央競技大会水泳の部で大健闘

辰巳プールで行われた水泳競技会において、水難救助隊員を中心とする出場隊員が各種目で健闘し、総合第２位の優秀な成績をおさめました。